

◇創業者◇ 三上洋さん (gotica 陶芸工房)

R3.8.5 取材

◆事業内容について

土肌のぬくもりがあたたかい家型のランプ「明かりの家」をはじめ、陶のアクセサリーや工芸品を制作して小売店に卸しています。一般の方にも作陶の楽しさを味わっていただけるよう「明かりの家」を作る体験ワークショップも開いていて、関東一円から多くの方が足を運んでくださっています。

◆秩父で創業したきっかけ

祖父の代まで秩父の織物業に携わっていました。この地はかつて「秩父銘仙」のブランド化に成功しています。そこには必ず現代にも通じる「ものづくり」のヒントがあると思い、窯を構えました。

◆秩父で実際に創業してみて感じたこと

秩父の山深さや吹き渡る風、豊かな水の流れが創作に力を与えてくれます。自然に対する畏敬の念、寺社で感じる厳粛な気持ちが作陶の源です。また、ワークショップ前後にお客様が立ち寄ることのできる観光スポットやグルメスポットがいくつもあることが、集客の助けになっています。

◆これから秩父で創業しようと考えている方へのメッセージ

秩父の魅力のひとつは、東京からの絶妙な距離です。ビジネスの中心地である東京と気軽に日帰りでき、集客、仕入れ、商談などに有利です。一方で、「秩父に旅してきた」感は、東京をはじめとする近隣都県の皆さんが秩父を癒しの場として選ぶ理由になっています。この2点は秩父の大きな財産であり、これから創業しようと考えている方の成功の助けとなると思います。

